

華とあし

〜母のおもかげを求めて
歳上の女性に密通します〜

1

作画
原作

わるいこ
葛城あゆむ

Presented by WARUIKO&KATSURAGI AYUMU

華とあし

〜母のおもかげを求めて
歳上の女性に密通します〜

1

作画
原作

わるいに
葛城あゆむ

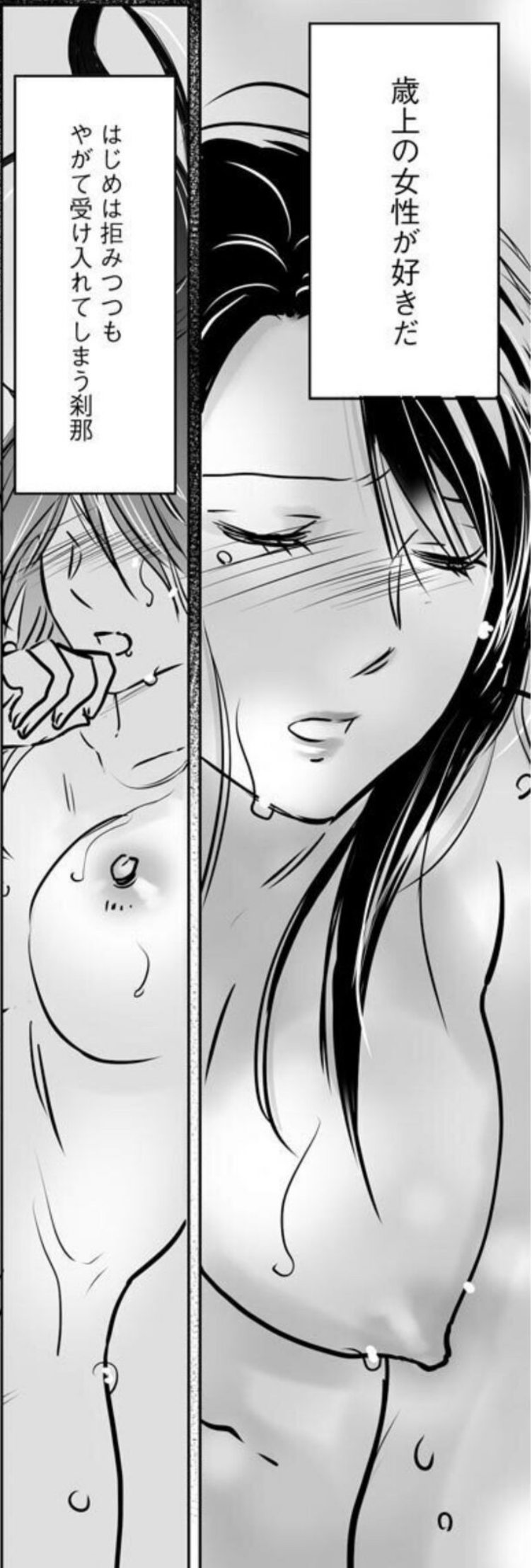
Presented by WARUIKO&KATSURAGI AYUMU



歳上の女性が好きだ

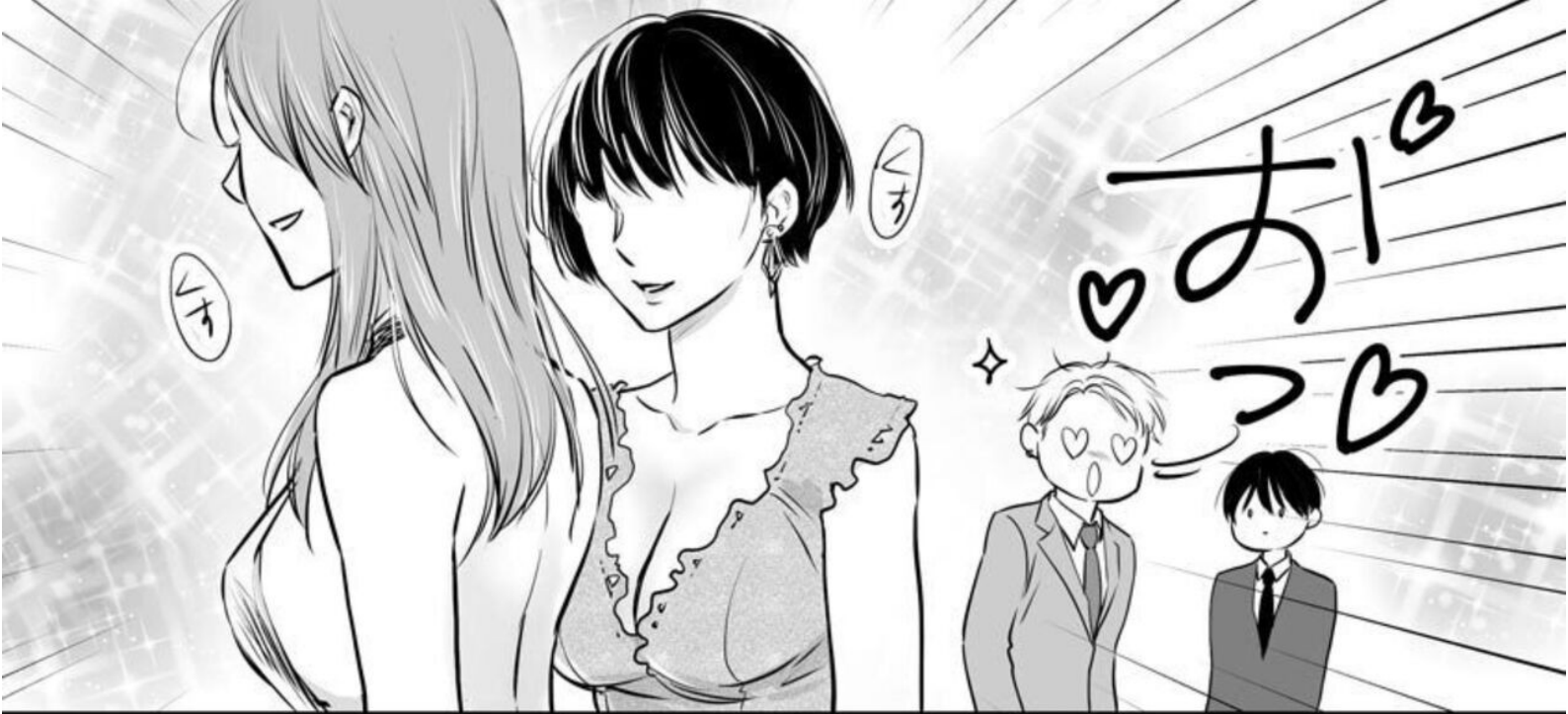
はじめは拒みつつも
やがて受け入れてしまう刹那

そんな彼女たちとの
背徳の話をしよう















でも…シミになつちやいます



大丈夫ですよ
そんなに気にしないで



そんなこと
気になさるなんて
家庭的な方
なんですね



やっぱり…
場違いですよね…



母乳がでそうな
豊満なおっぱい

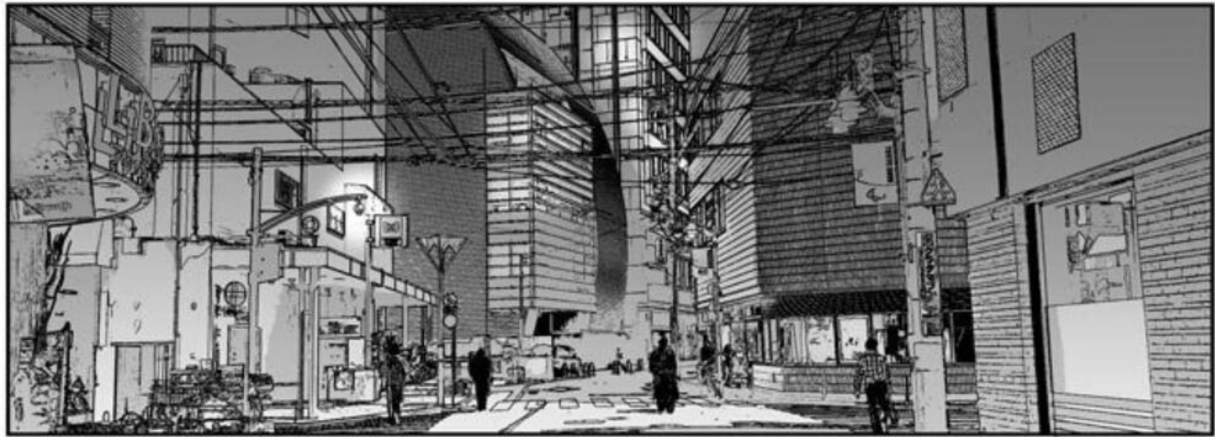


そんなことない…
すごく素敵です



付き添いで来たんですけど
みんな若くてキレイだし…
私なんて…

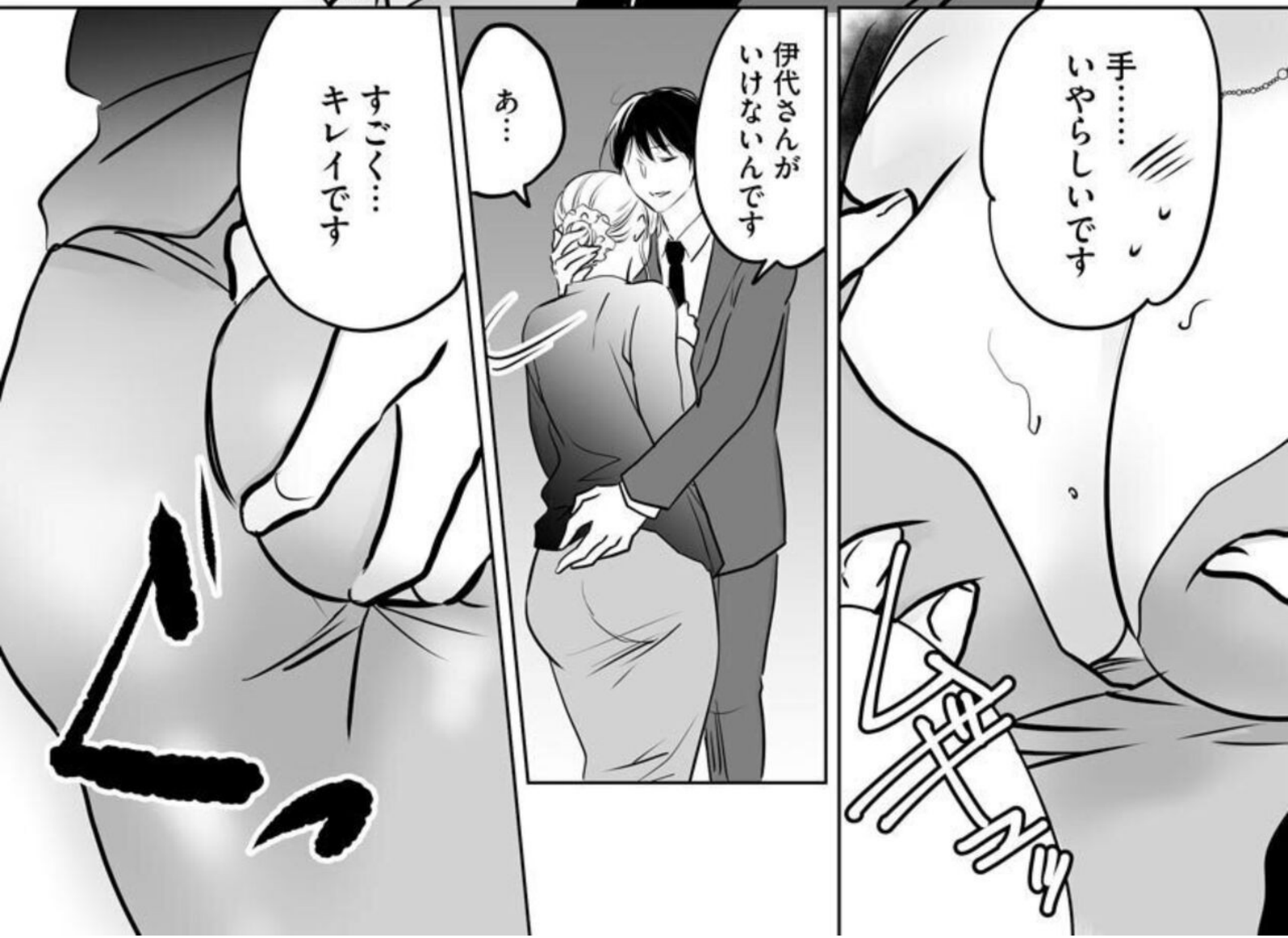






大丈夫ですか？
かなり酔われてますね？

くす、



手……
いやらしいです

伊代さんが
いけないんです

あ…

すごく…
キレイです



逃がさない



ダメです...



ダメだから...
ああん!

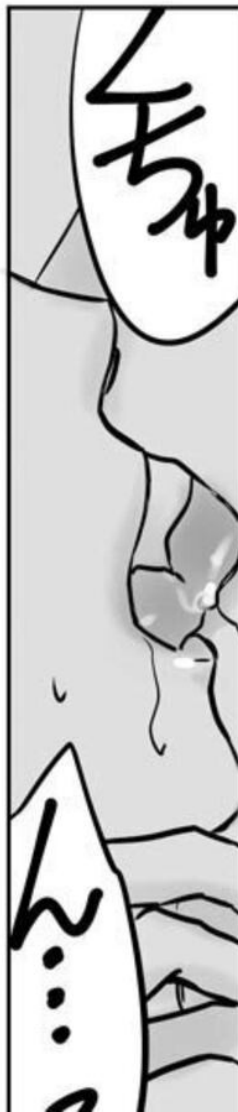


だめ...
わたしは...



僕をひとりにならないで

ダメよ!
ダメダメ





あかり
照明消して……



大きいのに
ハリのあるおっぱい

あふっ!

クゥ

クゥ



ダメ!
見ないで!

ドレスが
邪魔だな……



んっ



ダメです……
伊代さんの
すべてが見たい

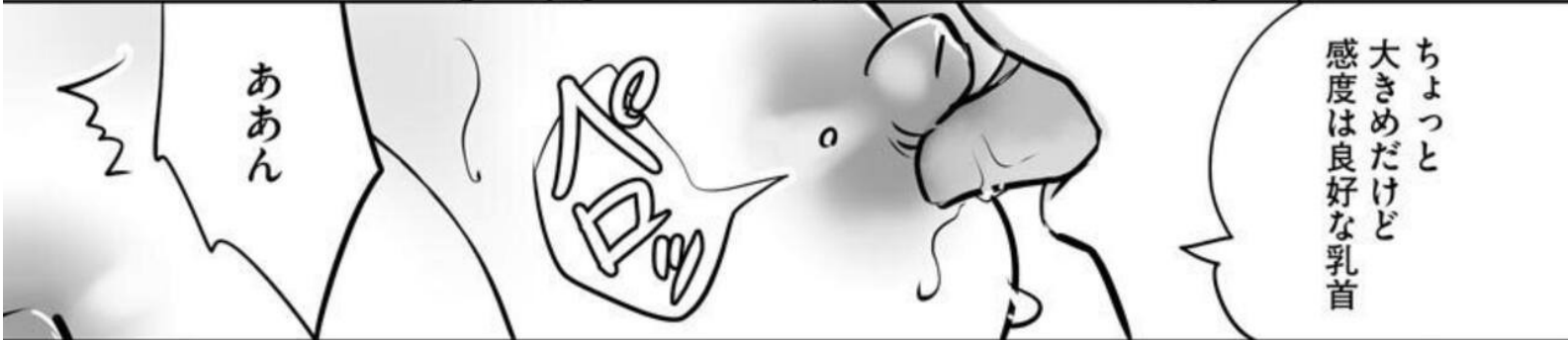
♡

んっ



いやあ……

まだ何も
してないのに
こんなに
乳首を勃たせて



ちよつと
大きめだけど
感度は良好な乳首

ああん



いじわるだよ

もう帰る

ごめん



色は
けっこう黒め……

いやだあ……





これは
下着のラインが
浮き出ないように
まやあ、



なら
なんでTバック
はいてるの？



ああ…
すごい

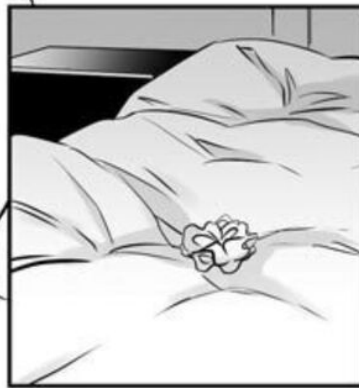
だから……
こんなことになる
なんて思ってたなくて……



シタは処理して
こなかったの？
もともと濃いのが？

むわ、







発行所 株式会社楽楽出版

〒102-0082

東京都千代田区一番町29-6

※本作品はすべてフィクションです。実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。
※本書の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、転載、改竄、上演、
放送および公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、著作権法上の例外を
除き禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードな
どの著作権保護技術を解除して行うことはできません。

華とあし

〜母のおもかげを求めて
歳上の女性に密通します〜

第2話

作画
原作

わるいこ
葛城あゆむ

Presented by WARUIKO&KATSURAGI AYUMU

華とあし

〜母のおもかげを求めて
歳上の女性に密通します〜

第2話

作画
原作

わるいこ
葛城あゆむ

Presented by WARUIKO&KATSURAGI AYUMU





次の授業までに
テキスト16ページを
進めておくようにね



それじゃ授業を
終わりにします



ちゅっ

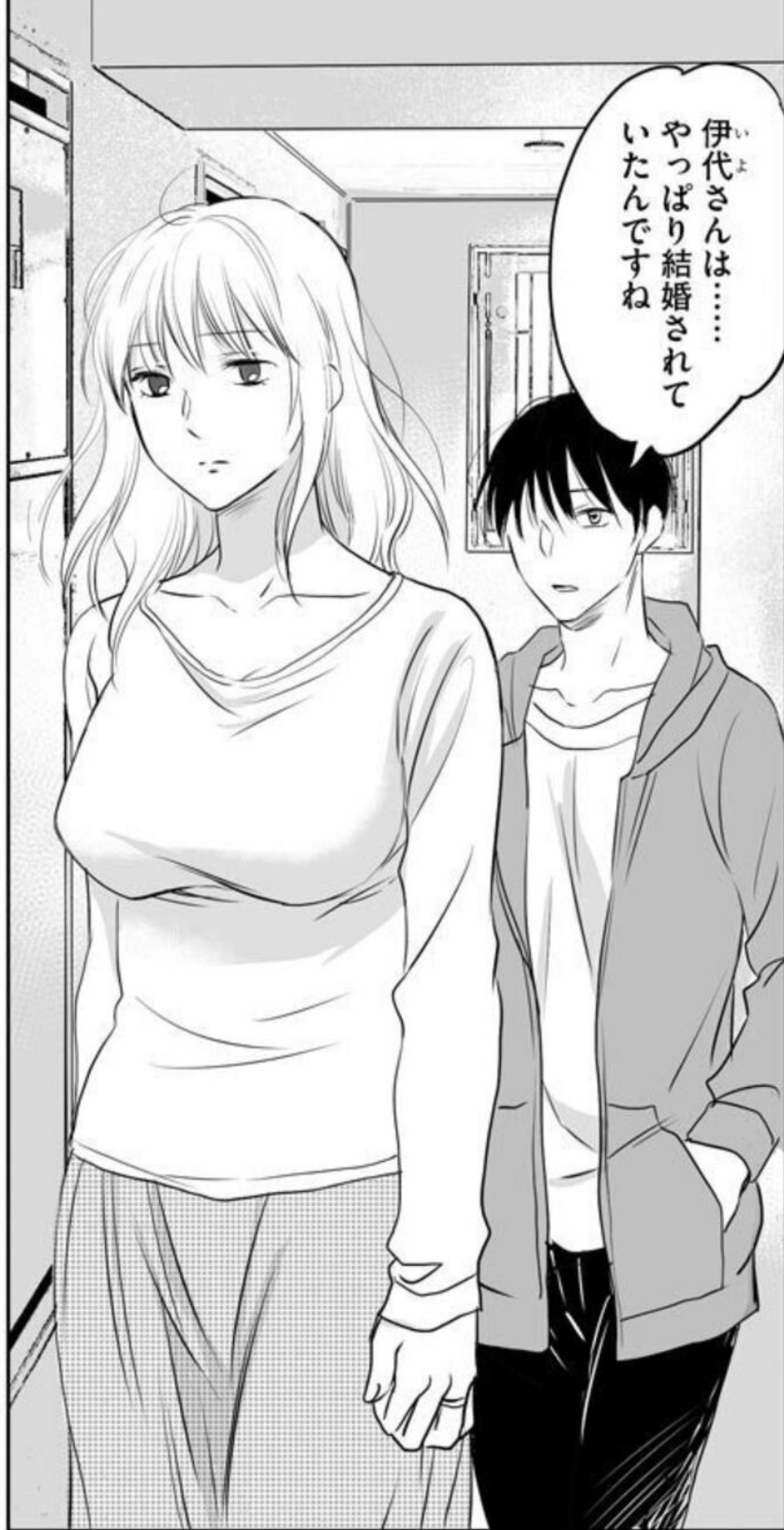


本当のお母さんは
僕が小さいころに
死んじゃったんです



蒼君は
お姉さんもいるんだ：
お母さん若く見えるね







普段着でも
あなたは素敵です

やめてください…
そんなふうには言わないで…



それに…
これが本来の格好なんですよ
所帯じみても恥ずかしい…

ガクッ



僕は本気で
あの夜は特別な夜
でした



あなたの
どこか寂しげな
表情が…

…初めて会った時から
気になっていたんです



今度
会えませんか？

ダメよ…
わかったでしょ
私には夫も
家族もいるの…





もう勃ってますね

んっダメえ……



あの夜……
びんびんに乳首を
勃たせていた
敏感なおっぱい

んっ

あーっ



やだっって言っても……
からだ
身体は正直ですよ

いゃあ
んっ



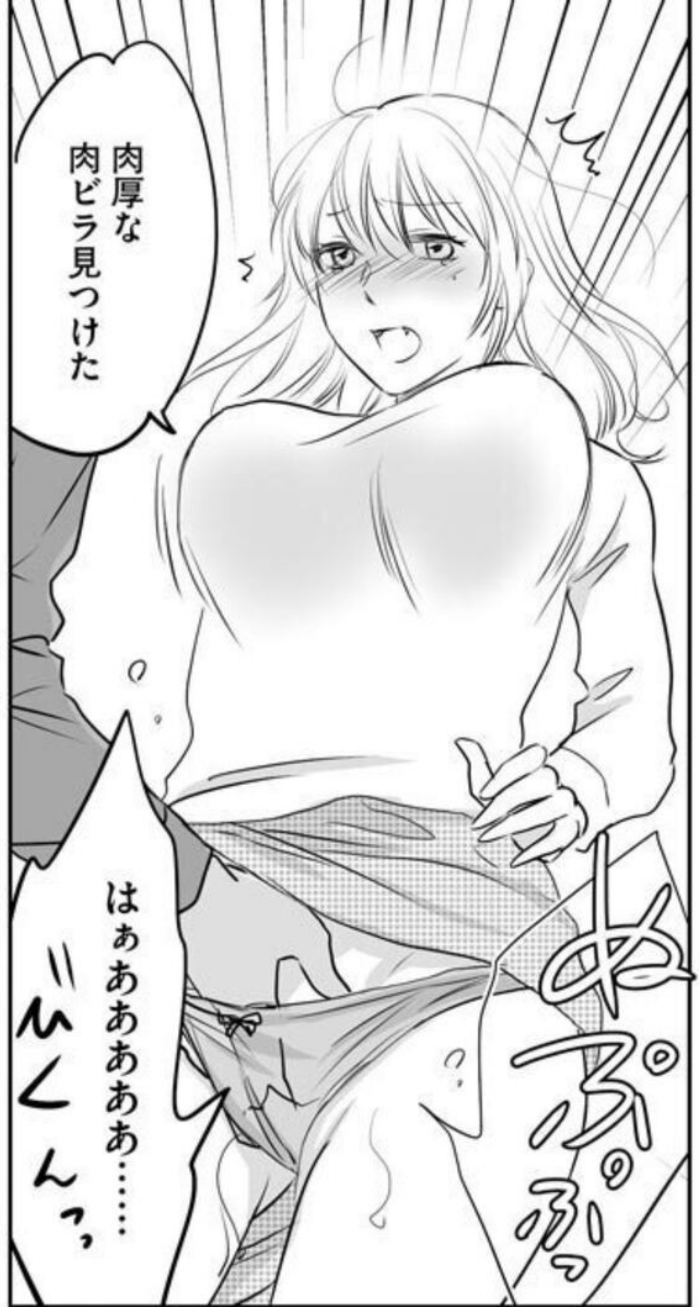
今日は
普通のパンツ
なんですわね

あーっ……
やだっ……誰か来たら……



ああ……
やっぱ濃い
いよーいよーしてる

かああ
ふえ……
イジワルしないで……



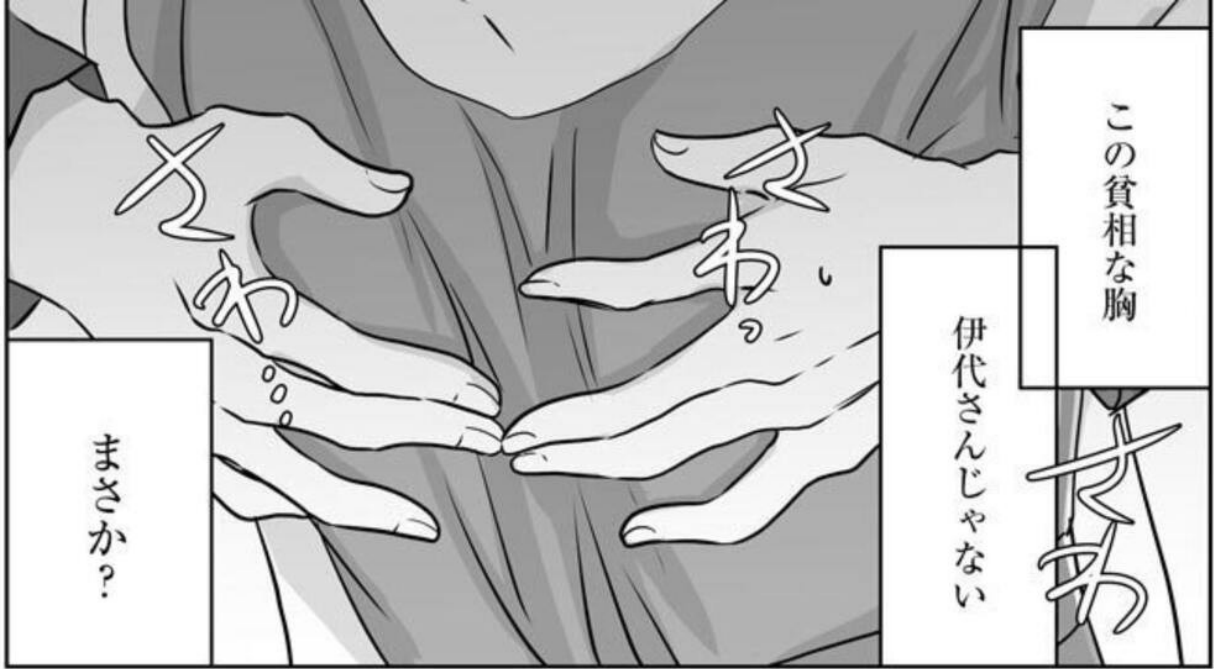












この貧相な胸

伊代さんじゃない

まさか？



ヒカル…



あなたはまた
シユシユだけ残して
逃げてしまった



伊代ちゃんが
源さんが
待ってるから
このシユシユ
つけて行きな…

伊代さんそんな…



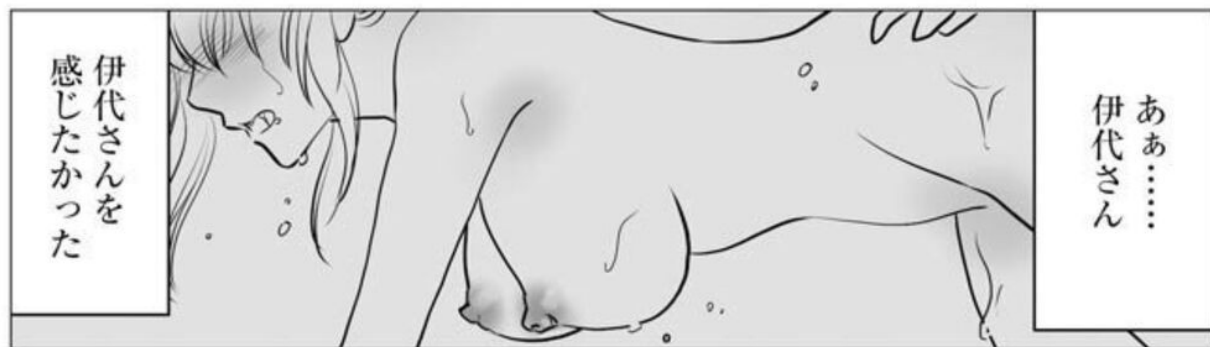
大胆だよ…

瑞穂さん

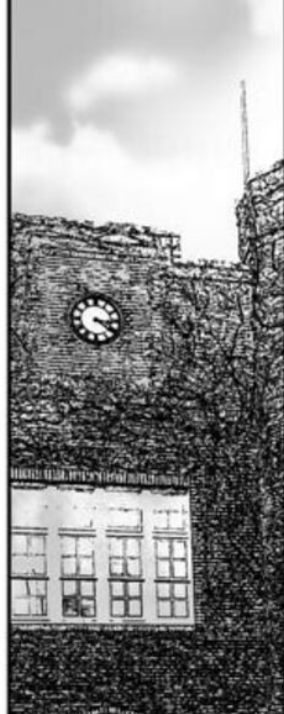












発行所 株式会社楽楽出版

〒102-0082

東京都千代田区一番町29-6

※本作品はすべてフィクションです。実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。
※本書の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、転載、改竄、上演、
放送および公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、著作権法上の例外を
除き禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードな
どの著作権保護技術を解除して行うことはできません。